キャラクター名
市彦 ユズル（譲）

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ オルクス	ワークス	■■■A	カヴァー	小学生
オプショナル		年齢	10（1話次点）	性別	男
覚醒	感染	衝動	妄想	初期侵食率	28 %
出自	疎まれた子	経験	転校	邂逅	家族

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	4		0			4
精神	2		0			2
社会	2		0			2

HP	24
行動値	10
(非装備時)	10
戦闘移動	15
全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志		1	調達	5	
運転：			芸術：			知識：			情報： 夢	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
勇気の竹刀	白兵	1r+1		3		非暴走時、攻撃の攻撃力+5、判定D＋2
三連パイルバンカー	白兵	1r+1		6		攻撃判定直前使用ﾀﾞﾒｰｼﾞ＋10、ｼﾅﾘｵ三回

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
	0				
	0				

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
カスタマイズ：エンチャント	
思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
以心伝心	P	N		
母親	P 幸福感	N 嫌悪		
諏訪子	P 感服	N 恐怖		
早苗	P 庇護	N 嫌気		
『ルイーズ』	P 友情	N 不安		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 14	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
C：オルクス	2	2	ﾒｼﾞｬｰ					
効果：								
ダンシングシミター	3	3	ﾒｼﾞｬｰ	視界	-			
効果： sl個白兵武器使用、攻撃＋[使用武器*3]								
破壊の光	1	2	ﾒｼﾞｬｰ	視界	範囲（選択）			
効果： 攻撃＋2、同エンゲージ不可								
光芒の疾走	1	1	ﾏｲﾅｰ					
効果： 戦闘移動、離脱可能								
現実改変	1	6	ｵｰﾄ	視界	単体		120	
効果： 判定後に使用、判定値-20or+20。HP-20								
七色の直感	★							
効果： 対象の感情のオーラが見える								
スポットライト	★							
効果： 光を発生させることができる。								
真昼の星	★							
効果： 望遠鏡のような資格を得る。								
テレキネシス	★							
効果： 小さなものを遠隔で動かせる。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

最近、都会から蒐場家に引きとられたことで橘町に引っ越してきた小学五年生。
快活で多少腕白なところはあるが、物覚えがよく、手伝いなども率先してやる小学生。
都会育ちならではの多少のギャップがありながらも、田舎に馴染もうと田舎の行事や遊びなどにも怖気ず参加しようとする。
愛称はユズであり、他の人にもそう呼ぶように言っている。

動物や植物の声を幼少時から聞くことができる能力を持っているが、それはほぼ無視して他人にもそのことを話すことはない。
（能力覚醒後の）エフェクトに関係なく、眼が良く、視力が2.0以上ある。
趣味は天体観測、といってもあくまで夜空を見上げるのが好きなだけで何かしら研究をしているわけではない。

実は、実の母親の男遊びで生まれた子供であり、父親は正確には誰かもわからず、最初から生まれることを望まれていなかった子供である。
譲（ゆずる）と言う名前も、生まれたら育てる気がなく他に『譲る』ことを前提としてつけられた名前である。
このことをユズル自身も知っているため、自分のことを愛称としての『ユズ』と呼んで欲しがっている。

また他の家庭に引き取られても家計を圧迫することから、虐待こそされることはなかったが距離を置かれたり、白い目で見られ、
さらに幼少時から植物の声や動物の声が聞こえることを口にしていた事で、なおさら気味悪がられ、あるいは恐怖され、
親戚の家と養護施設をたらいまわしに会い、転校し続けてきた歴史を持つ。

この事から、表向きには快活な性格をしながらも、内心は「また転校することになるだろう」という冷めた思考を持っており、
手伝いを率先したりするのも、その場所で好かれやすい子供を模倣しているところがある。（ワンパクそうに見えるのも、「子供らしさ」がないと気味悪がられる故）
また、恐怖された経験から、動物や植物の声が聞こえることを知られるのはほぼほぼトラウマになっている